

である、この海峡に視線を注いで、話題のテーマとして議論の遡上にしてきたものである。

地政学的にも、歴史的にも話題性に事欠かない当該地域について、住民の関心度はあまり高くないように感じられるのは何故であろうか。一度、とことん議論することで新たな展開が期待できないかとの思いから、本セミナーを企画したものである。

プログラムの進行概要

本プログラムの進行構成として、基本的には話題提供に対する意見交換であり、いろいろな視点からの発想を期待したい。しかし、当該地域の特性（地勢的・歴史的・社会環境的等々）からその背景を先ず探るという観点で、事例として国道トンネルの工事史に注目し、その経過を辿りながら、これからの当該地域の1つの在り様を探れればと思う次第である。

先ず、トンネル以前の歴史的背景の概要、国道トンネルの工事経過と運用過程、そして海峡都市構想への提案に対して、各話題提供者から講話いただき、質疑応答などで意見交換を行う。そして、それらを踏まえて当該地域の構想提案について、自由発想・アイデア・異論・反論などのやり取りを期待する。

コメンテーターには、話題提供者以外にも各方面の建設系技術者が予定され、意義深い議論が期待される。

4. 「関門トンネル工事の記録」と「その事前史」の頒布

今回出版され書籍を記念して、当セミナーの開催主題となった「関門海峡」に因む記録誌を原価（¥. 2,500.）にて頒布いたします。当日の参考資料ともなりますので、「受付」にてご覧の上、購入いただければ幸いに存じます。

5. CPD単位：4時間（CPD参加証明・土木学会CPD認定を発行します）

課題項目・教育分野：（社）日本技術士会 A-11, B-5

（参考）（社）土木学会 F, J（CPD認定番号 JSCE00-0000）

（社）建設コンサルタンツ協会 A-6, B-2, 3

6. 参加費（資料代）：1人 会員500円 賛助会員800円 一般1,500円（当日徴収します）

7. 参加申し込み先

NPO法人 西日本建設技術ネット

HP: <http://gijutu.com/index.html>

〒812-0053 福岡市東区箱崎5-11-3-801

TEL&FAX 092-643-2136

メールアドレス: t-yoshikawa@gijutu.com

連絡先	代表理事	斎藤 雄三	: yzsaito@mb.infoweb.ne.jp	携帯	: 090-7159-8537
	副代表理事	小西 徹	: tk-pe.civil@hyu.bbiq.jp	携帯	: 080-3990-3387
	事務局長	吉川 正	: t-yoshikawa@gijutu.com	携帯	: 090-7449-8939

以上